

FM815 Radio Sweet
(FMラジオ・81.5MHzで ON AIR!)
蒲生地区まちづくり協議会 情報番組

Happy Gamo
毎月第2土曜日
午前 11:00~11:30

8月8日(土) 放送予定
ふるさと蒲生野川づくり

■蒲生地区の人口

(令和2年7月1日現在)

人口 : 14,548人 (-17)
男性 : 7,199人 (-14)
女性 : 7,349人 (-3)
世帯数 : 5,298 (+1)
※()内は前月比

新型コロナウイルスと共に暮らす
~正しく恐れよう~ 【暮らし編】

新型コロナウイルス感染症が発生して約半年が過ぎようとしています。緊急事態宣言の解除や、県域をまたぐ移動の自粛解除など、日常を取り戻しつつあります。しかし、まだまだ終息したとはいええない状況が続いており、手洗いの徹底やマスクの着用などで感染拡大を防ぎつつ、日々の生活を送っていききたいですね。

4月中旬に発表された緊急事態宣言。外出自粛の要請がでて、家の中での生活が続いていました。今、その影響がでているのは、高齢者の方です。外出を控え、動かないことでいたことにより、身体や頭の動きが低下し、歩くことや身の回りのことなどの生活動作が行いにくくなったり、疲れやすくなったりします。そのような状態が続くと、感染症も重症化しやすくなります。そこで今回は、高齢者の方が暮らしの中で気を付けるポイントをご紹介します。

③お口を清潔に保ちましょう。しっかり噛んで、できれば毎日おしゃべりを

- 毎食後、寝る前に歯を磨くことで、インフルエンザ等の感染症予防に有効です。
- お口周りの筋肉を保つためにも、おしゃべりも大切です。電話も活用し、会話をすることや、鼻歌を歌う、早口言葉もオススメです。



④家族や友人、地域の人との支え合いが大切です。

- 孤独を防ぐ、近くにいるもの同士や電話などを利用した交流をしてください。
- 買い物や生活の支援、困ったときの支え合いを。助けを呼べる相手をあらかじめ考えておくことも大切です。



①動かない時間を減らし、自宅でもできるちょっとした運動で体を守りましょう。

- 座っている時間を減らしましょう。
- ラジオ体操のような自宅でできる運動を行いましょう。



②しっかり食べて栄養をつけ、バランス良く食べましょう

- こんな時こそ、しっかりバランス良く三食、食べることを意識してください。



あかねっこ子育て情報

≪つどいの広場「あかねっこ」≫

蒲生支所3階につどいの広場『あかねっこ』があります。広くて安全な環境が整っていて、おもちゃもたくさんあります。親子で安全に遊んでください。育児の相談もできます。来館の前には親子共々に検温して頂き、大人の方はマスク着用でお越しください。

開館日時 : 月曜日~金曜日 9:00~16:00
場所 : 蒲生支所3階(市子川原町676)
対象 : 未就園児とその保護者

お問い合わせは...
蒲生子育て支援センター 0748-55-4889



[HPのQRコードです]

“がまチョコ”に皆様のご意見・ご感想をお寄せ下さい。
Eメール : gamomachikyoe-omi.ne.jp FAX : 0748-55-3030

蒲生まち協会員は、蒲生地区に住んでいる一人ひとりが会員です。

広報がもう

「このまちで、心豊かに住み続けたい」と

思えるまちづくり

がまチョコ



蒲生地区まちづくり協議会 チョコットニュース <https://www.gamoyume.org>

発行者 : 東近江市 蒲生地区まちづくり協議会・広報企画委員会 住所 : 東近江市市子川原町461-1・蒲生コミュニティセンター内 TEL / FAX : 0748-55-3030

ひとり親家庭サポート
~食材支援~ **始めました!**

新型コロナウイルス感染症の影響で仕事や活動が制限され、収入が減っている「ひとり親家庭」に食材提供をするプロジェクトを始めました。蒲生コミュニティセンターや東近江市社会福祉協議会の蒲生事務所、コガモカフェにあるチラシの申込書でお申し込みいただくか、チラシに記載されているQRコードを使ってお申し込みください。お米・味噌・缶詰・野菜などの

支援品をお渡しいたします。

また、食品や野菜などの提供も受け付けております。問い合わせ先までご連絡をお願いします。

初回には40名のお申し込みがありました。来年の3月まで毎月1回の配付日を設け、1軒でも多くのひとり親家庭に品物が届けられれば良いと思います。

この事業は「がもう夢工房」「Mitte」「東近江市社会福祉協議会」「まちづくり協議会連絡会」が協働で進めています。今後は、要介護者を抱える単身家庭、外国籍のひとり親家庭にも支援を拡げていきたいと考えています。【一般社団法人がもう夢工房】

問い合わせ先 : ☎0748-56-1395(がもう夢工房)



6月の配付日の様子

今年もコスモスを咲かせます

地域活性化部会では、蒲生スマートインター近くの市有地に今年もコスモスを咲かせる計画です。

7月中旬までには種まきを行ないます。秋の古墳公園周辺でのイベント開催時に、文字どおり花を添える形になればと考えています。満開時にはぜひ、



ご観覧ください。(写真は、6月に撮影した種まき前の様子です。昨年の花の種が落ちて、あちこちで早くも花が咲いています。)

【地域活性化部会】

お知らせ!

新型コロナウイルス感染予防のため、中止しておりました「除草作業とゴミ拾い」は、感染予防対策の上、8月より実施させていただきます。皆様のご協力をお願いします。

「2020 除草作業とゴミ拾い！」

8月22日(土) 佐久良川(蒲生支所集合:午前6時30分)
9月19日(土) 日野川(蒲生グラウンド集合:午前6時30分)
【ふるさと蒲生野川づくり委員会】

本部役員で“駅舎清掃”

青少年育成市民会議蒲生支部では、本年度1回目の駅舎清掃を6月21日(日)に実施しました。本来なら、朝桜中学生、青少年育成市民会議の常任理事、地区推進委員等の参加もあり、200名を越えますが、今回は、新型コロナウイルス感染予防のため本部役員のみで行いました。

朝8時に近江鉄道桜川駅で、八日市駅駅長にも参加していただき開会式を行いました。本部役員9名は、雑草のひどい「朝日野駅」と「朝日大塚駅」の2駅に分かれ一時間半ほどの草刈りとゴミ拾いでした。

この駅舎清掃は、朝桜中学校福祉会と育成市民会議蒲生支部が共催して平成6年から続いている事業で、中学生が清掃作業に参加す



ることで、達成感や規範意識をもってくれることを願い、これからも続けていきたいと思っています。

【青少年育成市民会議蒲生支部】



ふたばこども園

(幼保連携型認定こども園)

園歌の詞、 園章を募集



■園歌(詞)の部

園歌(詞)を募集します。
園歌の曲は改めて公募します。

■留意点

- ・園歌(詞)は2番までとし、漢字には、ふりがなを振ってください。
- ・詞への思いも記載してください。

■園章の部

園や園名をイメージするデザインを募集します。

■留意点

- ・用紙の色を含め4色以内とし、グラデーションは使用しないでください
- ・単色で表現してもイメージを損なわないようデザインしてください。
- ・自作の未発表作品に限ります。
- ・縦横15センチメートルの枠を書いたA4サイズの白色用紙を縦長で使用し、用紙1枚につき1作品を描いてください。また、枠外にデザインの趣旨を記載してください。

■各部共通

住所、氏名、電話番号を記載し、持参または郵送、メールで下記まで提出してください。

■選考方法

ふたばこども園園歌等選考委員会で、応募作品の中からふさわしい作品を選定します。
なお、必要に応じて作品の趣旨を損なわない範囲で修正することがあります。

■選考結果の発表

決定次第、ホームページなどで公表します。

■特典

採用者には記念品を贈呈します。

■応募期間

令和2年8月31日まで

■その他

採用作品に関する一切の権利は社会福祉法人阿育会に属するものとします。

☎ 529-1532

滋賀県東近江市市子松井町278番地
社会福祉法人阿育会ふたばこども園

☎ 0748-55-0113 メール shiga-futaba@aikukai.jp

まいにちガリ版

協力隊日誌

コロナウイルスとあれこれ

じめじめした季節、過ごしにくくなってきましたね…! マスクなどもしないといけませんし、熱中症には気をつけましょう。

さて、コロナウイルスの影響で色々なものが中止になったりして、今年はずっと違う4月~7月でした。遠くに出かけたりできませんし、人と近くでおしゃべりするのにも気を使わないといけなかったことが多かったため、もやもや過ごしていました。

蒲生の地域おこし協力隊としては、ガリ版のワークショップができないため、さみしい数ヶ月でした。とはいえ、文集の企画を考えたり、普段は連絡を取らない方とこれからの企画を考えたりできたのでよかったこともあります。

人間万事塞翁が馬を心がけていきたいです。



【地域おこし協力隊 三崎 尚子】

地域の子ともは
地域で育み守ります

蒲生地区 地域教育協議会

蒲生地区地域教育協議会は、蒲生地区の学校、PTA、コーディネーター、青少年育成市民会議、子ども会、自治会、商工会、行政などで構成する団体です。

「地域の子ともは地域で育み守ります」を合言葉に、子どもたちの健全育成、地域愛を持ってもらえる活動を継続して行っています。

主な活動は、

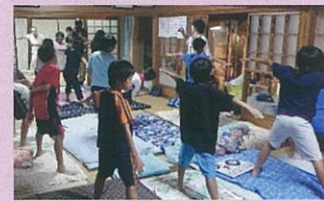
「マックスクラブ」・・・毎年10以上の体験教室を蒲生コミュニティセンターなどで行っています。

「あかね通学合宿」・・・各小学校区で地域の公民館で寝泊まり(3泊4日)しながら、学校に通います。自主性の生育や地域との触れ合いを大切にしています。

「マックスクラブ発表会&あかねっこフェスタ」・・・毎

年3月に子どもの祭典として、市域最大級の子どもの祭典です。1,000人を超す参加者があります。

今年度は、コロナウイルス感染拡大予防から、様々な活動の自粛を行っています。子どもたちの明るい笑顔が地域に戻ってくるように早期の終息を願っています。



「夏越の大祓い」 茅の輪くぐり

大祓いの行事は6月、12月の晦日に行われる行事で、6月の大祓いはこれを夏越と称して、古来特に重視されてきました。備後国風土記には牛頭天皇が旅の途中に蘇民将来に助けられ、茅の輪によって災厄をのがれた説話から今日夏越大祓いの神事として茅の輪くぐりが行われています。又、人形による神事もあります。

竹田神社(鑄物師町)では、今年は茅の輪が設置され、参拝者は輪の前で一礼し、8の字を描くように輪を3回くぐり無病息災、新型コロナウイルス感染の収束をお祈りされていました。

【広報企画委員会】



蒲生の遺跡 ⑯ 神開<かびらき>遺跡(鑄物師町)

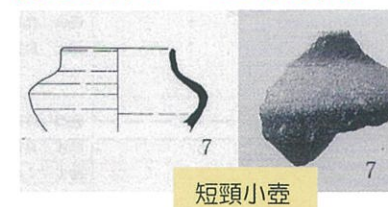
(奈良時代 ~ 室町時代)

神開<かびらき>遺跡は、鑄物師町集落の南東端に位置する集落を含む田地に展開している。

蓮行寺<れんぎょうじ>の本堂・庫裏の新築移転に伴う事前調査が平成4~5年にかけて行われたが、建物等の遺構は見つからなかった。しかし複数の溝跡から白鳳期(7世紀後半:天武・持統天皇の時代)から奈良期(710~784)の須恵器<すえき>の坏身<つきみ>・坏蓋<つきふた>・短頸<たんけい>小壺・長頸<ちょうけい>壺・鉢<はち>や奈良時代から平安時代初頭の須恵器の坏身・土師器<はじき>の甕<かめ>、平安時代中期の須恵質土器碗の小片などが出土している。出土品は小破片が大半のため、時期は不明瞭であるが、7世紀前半から8世紀後半に亘る生活に供された遺物と観られている。

遺跡の所在地名「神開<かびらき>」は、「新開<しんかい>」=新しく開かれたところ」と解釈されている。

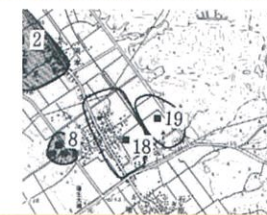
又、神開遺跡の東方に外広遺跡、南方に宮の前遺跡がありいずれの遺跡もほぼ同時代で、掘立柱建物や竪穴住居が確認されており、大きな農耕集落の存在がうかがえる。



短頸小壺



遺跡全景



遺跡位置図 18 神開遺跡

連載・万葉講座

がもうの話し!

85